

平成24年度 事業報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

特定非営利活動法人 総合生活支援センター ほっと

1. 事業の成果

- ① 長崎市から長崎市梅香崎地区子育て支援センター「ひなたぼっこ」の補助事業を実施。
大浦児童センター1階において「ひなたぼっこ」として運営し、子育て中の親子の広場として、子育てに関する様々な啓発・相談支援を行った。
- ② 子育てに関する啓発活動をホームページやブログを充実、定期的に更新するなど積極的に県民及び全国に子育ての情報発信を行った。
- ③ 長崎市、子育ての関連のNPO団体と連携、協働活動に積極的にかかわるなど、他団体との協働活動が活発化した。
- ④ 大学との連携を強化し、学生ボランティアや授業の一環として、積極的に現場で受け入れ、学生や一般ボランティアへの子育て支援の現状などの理解促進を図った。
以上の主な成果をもとに平成25年度への活動に活かしていきたい。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象の 範囲及び人数	支出額 (千円)
生活に関する 相談を受ける 事業	○「親子DEすまいるストーリー」の参加 ・ワークショップ ・ブースの出展	2013年 3月10日(日) 11:00~15:00	長崎市浜の町 アーケード「ベルナード通り」	6	一般・子育て中の親 500人	9
	○長崎市子育て支援ネットワーク連絡会議及び長崎市子育て支援センターへの参加	ネットワーク会議 毎月参加 2012年4月~3月 1830~19:30	長崎市出島交流会館会議室	20	NPO・一般 120人	
		支援センター会議 (隔月) 2012年4月~3月 19:30~20:30		12	NPO・一般 42人	

生活に関する相談を受ける事業	○子育て相談事業「親の子育て相談」	2012年4月～3月 スタッフ相談随時 (専門相談) ・親子の栄養相談 ・薬のお話し相談 ・マタニティ講座 もうすぐママになる人のために ・歯科相談	長崎市大浦児童センター内 ひなたぼっこ	596	子育て中の親 150人	
ホームページ等によるインターネットを活用した生活支援事業	○インターネットのホームページによる情報発信 ・子ども絵本、休日夜間診療等情報など	随時更新 2012年 4月～3月末	長崎市 大浦町 「ひなたぼっこ」	24	全国 3,688hit (2012年4月～ 2013年3月末)	4
	○「子育て支援センターひなたぼっこ」の広報ブログの運営			24	全国 ブログ 3,822hit (2012年4月～ 2013年3月末)	
生活に関する相談を受ける事業	☆長崎市子育て支援ネットワーク連絡会 <協働事業名> 「親子 DE すまいるストリート」	既済	既済	既済	既済	既済
子どもの一時保育事業	長崎市子育て支援センターの運営受諾。 就学前児童の親子を対象に、親同士の交流や子育てに関する情報提供・相談支援を行った。	2012年 4月1日～ 2013年3月末 (292日間)	長崎市大浦児童センター内 ひなたぼっこ	659	利用者(市内) 2,406組 5,232人 (保護者・幼児)	4,395

【延べ対象人員 6,044人】

平成24年度 特定非営利活動法人総合生活支援センター ほっと事業報告書

特定非営利活動法人 総合生活支援センター ほっと

NPO 法人 総合生活支援センターほっとでは、本会の目的を達成するために、平成23年度においては、次の事業を実施した。

1. 会の運営

(1)総会の開催

平成24年 5月12日 長崎市茂里町「長崎県総合福祉センター」会議室

《協議題》

- ①平成23年度事業報告及び決算の案について
- ②平成24年度事業計画及び予算の案について
- ③定款の一部変更(案)について

平成24年4月1日から特定非営利活動促進法の一部改正施行に伴い、現在、認証を受けている法人の定款を改正法に添って「理事の代表権の範囲や制限」等について、「新旧対照表」のとおり全体に諮ったところ、満場一致で承認可決した

(2)理事会の開催

平成24年 5月12日 長崎市茂里町「長崎県総合福祉センター」会議室

(3)監査の実施

平成25年 5月11日 長崎市茂里町「長崎県総合福祉センター」会議室

平成24年度決算について監事の監査を実施。適正に処理されていることが認められた。

2. 子育て支援事業の実施

(1)「長崎市梅香崎地区子育て支援センター「ひなたぼっこ」の運営

年間292日開設。

利用組数 2,406組 (23年度/2,666組/22年度 2,736組/21年度 2,971組/20年度 3,523組)

利用者数 5,232人 (23年度 5,866人/22年度 6,133人)

以上の親子が利用し、子育て中の親子の広場として大いに活用された。



(2) 子育て支援に関する広報・啓発活動の推進

公民館、保健センターなど市が実施している子育てに関連するイベントや講座、相談等の情報や NPO 法人など民間の子育て支援団体の情報などを支援センター内に掲示。

また、ホームページやブログの更新を定期的に行い、支援センターの啓発及びほととの活動の紹介を発信した。

年間(平成 24 年 4 月～平成 25 年 3 月末)

HP アクセス数 3,688hit (参考:23 年度 4,302hit/22 年度/4,889hit)

ブログアクセス数 3,822 hit (参考:23 年度 5,741hit/22 年度/4,597hit)

3. 広報・啓発事業(再掲)

- (1) 長崎市梅香崎地区子育て支援センター「ひなたぼっこ」のホームページ及びブログの更新を定期的に行い子育ての情報発信に努めた。
- (2) 「ひなたぼっこ」のホームページでの広報活動を実施した。
- (3) 公的機関などへのリーフレット等の配布、関係機関のHPへのリンクによる情報発信

4. 相談事業の実施

ひなたぼっこの日常活動のなかで、利用者との相談に対応した。

(1) 親子の栄養相談

毎月開催 (株) ビーンスターク・スノー

(2) 薬のはなし

2012 年 10 月 10 日(水) 講師 アイビー薬局 上田展也氏

(3) マタニティ講座～もうすぐママになる人のために～

2012 年 6 月 12 日(火) 講師 (株) ビーンスターク・スノー 今田直美氏
日本音楽脳育協会 中村育美氏

(4) 歯科相談

2012 年 6 月 4 日(月) 講師 中央保健センター長崎市歯科医師 原口氏

(5) 日常活動の中での相談

随時、スタッフが相談支援

5. 行政及びNPO・ボランティア団体等との連携、共同活動

ひなたぼっこのイベント企画で、子育てに関する講座や栄養・健康・音楽など多様な企画・実施するために様々な機関、団体、NPO・ボランティア団体と協働活動を行った。

(1) 長崎市子育て支援ネットワーク連絡会との連携

① 毎月の定例会の参加 長崎市「出島交流会館」

② 長崎市子育て支援ネットワーク連絡会定例会(総会)・講演会の参加

平成 24 年 5 月 10 日(木) 長崎市出島交流会館

③ 「親子 DE すまいるストリート」へのブース出展

平成 25 年 3 月 10 日(日) 長崎市「浜の町アーケード」ベルナード通り

【概要】「親子 DE ペッタン」(紙皿に手形) 及び「ひなたぼっこ活動」パネル展示
一般参加者 約 500 人



(2) 長崎市子育て支援課との「ひなたぼっこ」との連携事業の実施

長崎市子育て支援センター会議への参加(2ヶ月一回)

日時：平成24年4月～3月 18:00～20:00

(3) 大学、専門家学校等との連携

学生ボランティアを受け入れ体験学習、実習など福祉教育への支援を随時行った。

- ・長崎市立大浦中学校
- ・海星高等学校
- ・長崎活水女子大学
- ・長崎市医師会看護学校

6. スタッフ研修

本会及び長崎県・長崎市が主催する研修会に子育て支援スタッフの人材育成のために派遣した。

○平成24年5月12日(土) 県総合福祉センター会議室

テーマ「ケースカンファ及びこれからの子育て支援の在り方」

講師：長崎ウエスレヤン大学教授 中野伸彦

○平成25年1月17日(土) 長崎市大黒町 交通会館3階『えきまえいきいきひろば』

テーマ「親の育ちを支えるスタッフの役割」・「ネットワーク作りとコミュニティの再構築」・情報交換会

講師：NPO 法人子ども達の環境を考える ひこうせん代表理事 赤迫康代

○平成25年2月11日(月) 長崎市文教町「長崎大学」中部講堂

講演「子育てハッピーアドバイス」～子育てがラクになるコツ教えます～

講師：真生会富山病院心療内科部長 明橋大二氏

7. その他

本会の目的とする事業の推進。